

会 議 録

1 会議名

平成26年度第4回北諏訪区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

【報告事項】

第5次上越市行政改革大綱等について（公開）

【協議事項】

地域活動支援事業について（公開）

（次年度に向けた課題及び改善策について）

3 開催日時

平成26年8月28日（木）午後6時30分から午後7時33分

4 開催場所

上越市立公民館 直江津地区館 北諏訪分館

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員： 池田民雄、小林春雄、白木朝雄、高橋登志満、西條榮市、松榮英喜、
水上千恵子、渡部義夫（欠席4名）

・事務局： 北部まちづくりセンター：関川センター長、滝澤係長、星野主任
行政改革推進課：山田副課長、小関主事

8 発言の内容

【関川センター長】

只今から平成26年度第4回北諏訪区地域協議会を開会します。本日の出席人員は、8名です。上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席がありますので、会議が成立していることを報告します。はじめに白木会長から御挨拶をいただきたいと思います。よろしくお願ひ致します。

【白木会長】

皆さん、今日はお忙しい中、大変御苦労様です。平成26年度の地域活動支援事業も490万円という金額でしたが、前回の追加募集で満額になりました。これもひとえに皆様の御協力のおかげだと思っております。平成27年度についても地域活動支援事業が存続すると考えています。ただ、今回も490万円という金額について何とか追加募集の2件で終了しましたが、「地域活動支援事業に関わる意見・課題」を見ましたら、こういう課題があるということは、委員の皆様もそういう課題に直面していることと思います。私ども、地域協議会委員が来年で4年目になります。1年間、皆さんといろいろな知恵を出し合いながら地域の活性化、そして、皆さんがいかに地域のことを考えているかということについて、この地域は地域協議会の認識度が低いように見受けられますので、まだ、26年度は終わっておりませんので、地域活動支援事業についての募集はありませんが、あと半年間、地域活動支援事業はどのように進んでいくかという部分についてもまた、皆さんといろいろな相談をしながら、そして、北部まちづくりセンターの皆さんと考えながらやっていきたいと思っておりますので、ぜひ、御協力の程よろしく申し上げます。

【関川センター長】

ありがとうございました。

それでは同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務めることとなります。白木会長申し上げます。

【白木会長】

それでは次第に沿って進めたいと思います。本日の会議終了予定時刻は7時半ということで御協力申し上げます。本日の会議録の確認ですが、名簿順で池田民雄委員と小林春雄委員に申し上げます。

では、議題に入ります。**【報告事項】**第5次上越市行政改革大綱等について、担当課より報告をお願いします。

【行政改革推進課：山田副課長】

行政改革推進課の山田と申します。本日は、小関と2人でお邪魔させていただきました。

【行政改革推進課：小関主事】

よろしく申し上げます。

【行政改革推進課：山田副課長】

約20分程お時間をいただき、資料に基づき説明させていただきます。

- 資料 「第4次上越市行政改革大綱の取組状況等について」
 - 「第5次上越市行政改革大綱等の策定について」
 - 「公共サービスの最適化に向けた取組（事務事業の総点検）について」
- に基づき説明 —

【白木会長】

ありがとうございました。只今の報告について意見や質問がありましたら挙手でお願いいたします。

（意見なし）

なければこの件について終わりにしたいと思います。行政改革推進課の皆さん、御苦労様でした。

【行政課企画推進課：山田副課長】

ありがとうございました。

— 行政改革推進課 退席 —

【白木会長】

続いて、**【協議事項】** 地域活動支援事業について、事務局より説明お願いします。

【滝澤係長】

それでは、説明させていただきます。本日、皆様のお手元に地域活動支援事業に係る意見・課題（北諏訪区）の資料を配布しました。先日、アンケートという形で、何か意見や課題等はないかということでお聞きしました。この意見・課題につきまして、来年度の事業継続に向けての参考とさせていただきたいものです。今回、提出いただいた意見・課題等について、市へ報告する事項、また、北諏訪区地域協議会として、今後、検討していく必要があるような案件もあるかと思いますが、取り急ぎ、市へ報告する内容がありましたら、地域協議会の意見として提出したいと思いますので、御協議お願いします。それでは、提出いただいた意見・課題について説明させていただきます。

— 資料 「地域活動支援事業に係る意見・課題（北諏訪区）」に基づき説明 —

【白木会長】

ありがとうございました。事務局より説明いただいた委員の意見について協議致します。何かありますか。私から、資料のNo.2『提案内容』の「地域が住みよくなる事業が多いということは、地域活性化、地域全体がもっと元気になるような提案…」これはイ

コールですよね。地域が住みよくなる事業をやってきた人だったら、当然、地域の活性化ということですよね。

【滝澤係長】

事務局の理解としては、例えば、道路の白線引きですとか、LEDの設置など、ハード事業が多かったと思います。この意見は地域全体が元気になるようなソフト事業が増えるようにしたらどうかということだと思います。

【白木会長】

分かりました。他に意見はありますか。

【池田委員】

No.1は市へ報告する必要があると思います。

【白木会長】

他の皆さんの意見はどうですか。

【関川センター長】

先程、滝澤係長から説明してもらいましたが、次年度計画というものもあるのですが、中間報告もそうですし、いつまでということは言えないのだけど、少なくともここ数年は続くのではないかという見通しはあるのですが、そういった中で期間をはっきりできないかどうかということはあるのですが、担当課でもお答えできる状況かどうかは分かりません。

【滝澤係長】

多分、この意見・課題というのはまず、継続事業というのが念頭にあるのかなと思います。もう一つは、どうしても、3月議会で予算が通ってから募集をする、そう考えると、提案される方にとっては、春先の事業は取り組みにくいのかなと、この2点があるのかなと思っています。

【池田民雄委員】

最低限、来年度のことはほしいよね。

【白木会長】

任期は4年だから、来年度、無いということはないと思うけどね。

皆さんどうですか。一応、市への報告は必要ということでよろしいですか。

(はいと声あり)

では、事務局、市への報告が必要ということでお願いします。

【滝澤係長】

はい。分かりました。

【白木会長】

では、No.2「今までは、地域が住みよくなる事業が多かったが、地域の活性化、地域全体がもっと元気になるような提案が出てくるのが望ましいのではないか」ということですが、事務局から説明がありました、ハードの部分で北諏訪区地域活動支援事業がそちらへいつているのですが、先程、滝澤係長が言ったように、ソフトの面でいかにして北諏訪区が活性化していく部分について、皆さん、何か意見がありましたら意見を出していただきたいと思います。先程、私が申したように、地域活動支援事業について認識度が非常に低いですね。その部分では、我々委員がどのような働きかけをしていったらいいのかという部分でも意見をいただきたいと思いますので、何かありましたらお願い致します。

【関川センター長】

各区においては、全戸回覧のチラシをもう少し増やしたほうがいいだとか、もう少し興味を持てる内容にしたほうがいいだとかということだと思っておりますが、地区の皆さんにこんなふう知ってもらいたいというふうな御意見等があれば、参考にさせていただきます。

【渡部委員】

地域協議会のたよりは年に何回出しているのですか。

【滝澤係長】

予算とすれば、年に4回出しています。

【渡部委員】

これ以上出しても一緒だと思うのですよ。

【白木会長】

多分、初めから終わりまで読んでいる方なんていないと思いますよ。

【渡部委員】

その中に、今までに補助して活動している方、その団体の報告みたいなものを入れてもらえれば、また少し違うかもしれないですね。そして、協力者を募集するとか、賛同者を募集するとかという形にすれば、少しは見る人もいるのではないですかね。

【関川センター長】

地域協議会だよりというのは、「一次募集やります」「二次募集やります」「こんな事業を採択しました」という案内だけで終わっていた部分があるので、今、おっしゃったような、前回、皆さんに募集したこういう団体は、今こうなっています。ですから皆さん、見に行かれてはいかがですか。そういうような形で興味を引いていただくのはいいと思います。

【渡部委員】

生活に直結するようなことならすぐ目につくのですが、こういうような事業になると、なかなか目に付かない、声に出すと、ではやってみてくれということになってしまうので、難しい部分もあります。地域の活性化、あるいは、地域全体が元気になる為にこういう地域協議会という形で進んでいると思いますが、当初からこういう問題は提起されていたのですが、なかなか私もそうですが、出しきれない部分がありますので、これを皆さんにどうだと聞いてもなかなか集約できないことがあると思いますので、自分の生活の中で、直結できるものの中から興味をそそる事が出来ないかという観点で意見を集約できないかなと思いました。私自身、改善策は私の中で浮かびませんが、今後、そういう観点から考えていきたいなと考えています。

【小林委員】

地域協議会の趣旨といいますか、ここは北諏訪区なのだけれども、当初は単独の町内会だけが潤うのはだめだという趣旨でしたよね。だから、うちの町内はゴミの看板が無いから設置してくれという意見もあったと思うのですが、それは、一町内だけが潤うのは良くない、だから、大きい区で活性化していく、という意味は分かるのですが、だんだん大きくなりすぎてしまって、うちの町内はこれがほしいのだけれどもどうなんだろうって、それは、町内会長協議会で出るかどうか分かりませんが、少し範囲を狭くしてもらったほうがやり易いのかなっていう気はします。それで、みんなが認めれば、この町内は財政的にどうなのだというのはあると思いますが、その点も幅を狭めてもらえれば出しやすい気がします。

【白木会長】

それは、難しいですよ。町内の受益についてはおそらくだめだと思います。私もこの地域の男女共同参画推進員なので、そういう部分も含めた行革でいろいろ地域に対していろんな提案をされているので、また、いろんなものを取捨して、地域に活かしていける部分があれば、皆さんと考えていかなければいけないのかなと思います。当初、

私も地域協議会会長を仰せつかった時に、何も無い北諏訪地域で、しかも農業従業者が多いものですから、町場みたいに、いろんな施設があって、遊ぶところがあるようなところとは違った部分があるものですから、なかなか難しい部分があるのですが、せつかく地域活動支援事業費を分配していただいている訳ですから、絶対使わない手は無いと思いますので、平成27年度で若干下がっても当然予算をいただくわけですから。

【滝澤係長】

今、小林委員がおっしゃった単独町内の件ですが、単独町内でやること全てがいけないということではありません。単独町内で提案されたとしても北諏訪区全部を活性化させようとか、2つ3つの町内で一緒になってやろうとかそういうものは提案できるのではないかなと、その事業の内容によっては可能なのではないかなと思っています。例えば、北諏訪区全域でも参加者が5人しかいないような事業もあるかもしれませんし、1つの町内で提案されても大勢の方が参加される事業もあるかと思っていますので、それを全部だめだとしてしまうとなかなか提案は上がってこないということになってしまいます。No.2は難しい問題で、提案が出てこない現状もあります。今後、まだ期間がありますので、その間に皆様で御協議いただきたいと思っておりますし、この後にお話ししようと思ったのですが、北諏訪区の違う団体の方と協議をしたり、視察研修に行くという予算もありますので、そういったものを活用しながら、北諏訪区でもこんな提案があったらいいなということを委員の皆様から御協議いただきたいと思っています。

【池田民雄委員】

今、上千原辺りで盆踊りやっていますよね。それを全体で盛り上げるような形で出来ないかなと思います。去年は、盆踊りはどうだってTMTの運営で呼び掛けたのだけど、大変だって言って、参加者も少なかったということなので取りやめになったけど、全体で盛り上げられれば良いと思うのだけど。

【白木会長】

皆さんでまた、考えていきましょう。知恵を絞りながら。よろしくお願いします。

では、意見が出尽くしたようなので、この件については終了します。次にその他ですが、事務局から何かありますか。

【滝澤係長】

それでは、今程の案件につきましては、皆様で御協議をしていただく機会を設けたいと思いますのでお願いします。

その他ですが、先程もお話させていただきましたが、地域協議会の予算としまして、視察研修の予算があります。地域の活性化とか地域の課題等の中でどこか、視察に行きたいという御要望があれば御意見いただきたいと思っています。それと併せて、先程もお話しましたが、地域の団体との意見交換や講師を呼んでの研修会とか、そういったことを地域協議会で行うことも可能ですので、ぜひ、そういったことをしながら地域の活性化に結びついていただければと思っています。それと、次回の協議会については、諮問等の予定は入っていません。地域活動支援事業の中身ですとか、そういったことについて、また、皆様で御協議いただける場を今後作っていきたいと思いますので、会長、副会長と相談しながら日程を決めて開催したいと思っています。以上です。

【白木会長】

今、事務局から視察研修について御説明がありましたが、皆さん、希望がありましたらどうぞ。

【池田民雄委員】

何年か前は、保倉とか有田とかと共同でやったのだよね。

【滝澤係長】

2年前に中部電力と新幹線駅周辺を見に行っています。

【白木会長】

皆さんでそういう特別なところはないですか。

では、事務局からある程度提案していただいて、そこへ行きたいということであればそちらへ皆さんで行きたいと思います。今、どこへ行きたいという提案が無いようです。

【池田民雄委員】

北諏訪区だけで行くよりは、他の区と一緒にいった方がいいかな。

【滝澤係長】

では、他の区の状況も見ながら考えます。

【白木会長】

では、それでお願いします。

他に事務局からありますか。

【滝澤係長】

ありません。

【白木会長】

では、以上を持ちまして会議を終わりたいと思います。ありがとうございました。

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL : 025-531-1337

E-mail : hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。